

**『誰でもできるタグラグビー トライセットキャンペーン』
実施レポート**

学校名	美作第一小学校	実施日	平成25年11月～12月
担当教員名	武村健吾・吉田美穂	実施学年・人数	3年生 42名

学校・学級紹介	<p>本校は、美作三湯の一つ「湯郷温泉」の街の中にある学校である。全校児童は280名で、児童会を中心としたあいさつ運動に力を入れている。</p> <p>3年生の子どもたちは、明るく元気で休み時間になると多くの子どもたちが外遊びをしている。体を動かすことが好きで、体育の時間を楽しみにしている子どもが多い。</p> <p>そこで、運動量の多い「タグラグビー」に取り組むことで、作戦やルールを工夫しながら楽しめる活動にしていけると思い、取り組んだ。</p>
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・タグラグビーのルール説明 ・タグとり鬼ごっこ ・円陣パス ・一対一トライ合戦 ・パス、トライ ・三対三、五対五トライ合戦 ・試合（5分）
指導のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・素早く判断して動くことの大切さ。 ・「タグ」や「トライ」は大きな声で元気よく言う。 ・パスを前に出さない。 ・いい動きには、敵、味方関係なく認め合える。 ・作戦を立てて試合をする。 ・全員が活躍できる場を作る。
感想・印象 今後の展望	<p>はじめてやった子どもたちだったが、とても楽しく練習やゲームを楽しむことができた。運動が苦手な子も走ったり、ボールを追いかけてたりして活躍することができた。お互いに声をかけ合い、パスをする相手の名前を呼んだり、ボールを持つと相手のいないところを探して勢いよく走り込んだりするなど、徐々に良い動きが出てきた。</p> <p>今後は、年間計画に位置づけどの学年でも取り組むことができるようにしていきたい。</p> <p>はじめて扱った素材だったので、教師自身の理解が不十分なままで学習に取り組んだ。ガイドブックを十分に理解した上で毎時の指導を展開すれば、子どもたちがより楽しめたのではないかと思う。</p>

※コメント記入欄のスペースに制限はありませんので自由にご記入ください。また、他形式でのご提出でも結構です。

【お願い】

実施レポートは、今後小学校の先生方がタグラグビーの授業を行う際の参考にするとともに、学習教材としたタグラグビーの優れた点を広めることを目的としています。実施レポートの一部は、ラグビー協会ホームページや機関誌、制作物等でご紹介させていただきますので、公開可能な範囲でのご記入をお願いいたします。